

NPO 法人 地産地消を進める会

第6回通常総会

議案書

日時 2016年7月19日(火)

18:00~19:00

場所 アルヴェ(4階、和室1)

(秋田駅東口すぐ 住所:秋田市東通仲町4-1)

終了後、駅前で懇親会を行います。

次第

- (1) 2015年度活動報告
- (2) 2015年度会計報告
- (3) 2016年度活動計画
- (4) 2016年度予算
- (5) 役員改選
- (6) その他

※ 総会当日はこの議案書をご持参下さい。

1. 2015 年度活動報告

私たちの会が設立されたのは 1996 年 7 月 20 日。今年で設立 20 周年を迎えることができました。ここまで活動を継続できたのは、会員の皆さんからのご支援のたまものです。本当にありがとうございました。昨年度の活動をご報告します。

1. 「地域の食のコミュニティづくり」プロジェクト

地産地消の仕事づくりと運動の継承をテーマとして、トヨタ財団から助成をいただいて進めてきた「地域の食のコミュニティの事業化探求プロジェクト」は、事情により 1 年活動を延長しています。この間、「食と農のコーディネーター」の養成と、男鹿・南秋・能代山本地区における新しい仕事づくりの準備を進めています。地産地消の運動を次世代につなぐ展望が開けてきました。この 1 年の大きな成果です。詳しくは通信をご覧ください。

2. 「持続可能な社会へのトランジション」を進める研究プロジェクトに参加しています。

京都に「総合地球環境学研究所」（略称「地球研」）という国立の研究所があります。そのスティーブン・マックグリービー准教授が代表を務める研究プロジェクトに私たちの会も参加することになりました。研究テーマは、簡単に言えば「持続可能な食と農の仕組みを地域に創る」ということで、全国 4 個所にモデル地域を作ります。秋田県能代市もそのひとつに選ばれました。この 4 月から 5 年間の計画で、さまざまな具体的活動を立ち上げていきます。詳しくは通信をご覧ください。

3. 「地産地消の料理教室」を引き続き開催しました。

由利本荘市で毎年開催している料理教室ですが、今年は 4 月 16 日に男鹿南秋地域の伝統的おやつ「むぎまき」を取り上げました。新しい試みとして、4 人の「食と農のコーディネーター」が事前にむぎまきの作り方を特訓し、当日手分けして教えました。おかげさまで、参加者からはとても好評でした。これも詳しくは通信で。

4. 秋有協などと連携して「オーガニックフェスタ in あきた 2015」を開催しました。

秋田の夏の恒例行事となった「オーガニックフェスタ in あきた 2015」も今回が 6 回目。8 月 22～23 日に秋田市土崎のポートタワー・セリオンで開催しました。今回は秋有協若手生産者が中心になって準備してくれました。ここでも運動の世代交代が進んでいます。来場者は計測方法が変わったので、それまでと単純に比較はできませんが、約 7,000 人と過去最高レベルでした。ゆったりした雰囲気、生産者と消費者が和やかに交流するフェスタ独自のスタイルが定着したと言えます。

5. 行政や他団体との連携を強化し、秋田の市民セクターの形成に貢献します。

(1) 「地産地消普及啓発事業」の実施

秋田県から委託されて、秋田産デーフェアの実演ブースで 5 月、6 月、7 月、9 月、10 月の 5 回地産地消の食材や料理を紹介しました。新しい出展者を増やすために「お試し出展」を継続しました。

(2) 「あきた産デーフェア出展者協議会」の支援

引き続き会員数の低迷に悩みながら、新入会員も少し増え、がんばって継続しています。私たちは事務局として会を実務面から支援しました。

(3) 秋田県有機農業推進協議会（秋有協）の支援

引き続き、事務局として活動を支援しました。

6. さまざまなメディアを通して会の主張や活動を情報発信します。

通信の発行 通信 42、43、44 号を発行しました。

7. 税理士事務所から外部監査を受け、会計の透明性を高めています。

私たちの会は、NPO 法人化した時から石川昭子税理士事務所から外部監査を受けて、会計の透明性を高めています。今回から石川先生の監査報告書を議案書に載せて、そのことを明示することにしました。

8. 役員会の開催 1回の役員会を開催したほか、メールによる議論をしました。

9. 会員の状況 昨年より 5 名増、9 名減で 84 名となりました。少しずつ新しい会員が増えてきました。会員向けの情報提供や交流の機会を作る取り組みを来年度から始めます。

2. 2015 年度会計報告

活動計算書

特定非営利活動法人 地産地消を進める会

2015年6月1日から2016年5月31日まで

単位:円

科 目	特定非営利活動 に関わる事業	その他の事業	合 計	備 考
I. 経常収益				
1. 受取会費	225,000	0	225,000	
2. 受取寄付金	0	0	0	
3. 事業収益	1,135,108	0	1,135,108	
(1)27年度あきた産デーフェア事務委託事業	186,800	0	186,800	
(2)28年度あきた産デーフェア事務委託事業	0	0	0	
(3)27年度あきた産デーフェア啓発事業	170,000	0	170,000	
(4)28年度あきた産デーフェア啓発事業	0	0	0	
(5)27年度検証提言プロジェクト	700,000	0	700,000	
(6)27年度秋有協事務委託事業	50,000	0	50,000	
(7)その他の事業	28,308	0	28,308	
4. その他の収益	196	0	196	
(1)雑収入	196	0	196	
経常収益計	1,360,304	0	1,360,304	0
II. 経常費用				
1. 事業費	1,162,893	0	1,162,893	
給与謝礼	499,475	0	499,475	
諸謝金	326,978	0	326,978	
法定福利費	513	0	513	
福利厚生費	0	0	0	
交際費	9,130	0	9,130	
会議会場費	14,020	0	14,020	
旅費交通費	144,700	0	144,700	
研修費	0	0	0	
通信費	43,862	0	43,862	
消耗品費	124,215	0	124,215	
外注費	0	0	0	
その他雑費	0	0	0	
2. 管理費	52,537	0	52,537	
光熱水費	0	0	0	
地代家賃	0	0	0	
諸会費	0	0	0	
支払い手数料	32,724	0	32,724	
租税公課	1,600	0	1,600	
その他雑費	18,213	0	18,213	
経常費用計	1,215,430		1,215,430	
当期経常増減額	144,874		144,874	
III. 経常外収益				
経常外収益計	0		0	
IV. 経常外費用				
経常外費用計	0		0	
当期正味財産増減額	144,874		144,874	
前期繰越正味財産額	18,072		18,072	
次期繰越正味財産額	162,946		162,946	

事業別損益の状況

事業別損益の状況は以下の通りです

2015年6月1日から2016年5月31日まで

科 目	27年度あきた産 デューフェア事務 委託事業	28年度あきた産 デューフェア事務 委託事業	27年度あきた産 デューフェア啓発 事業	28年度あきた産 デューフェア啓発 事業	27年度検証報告 プロジェクト	27年度秋有協事 務委託事業	管理部門	合計	備 考
I. 経常収益									
1. 受取会費	0						225,000	225,000	
2. 受取寄付金	0							0	
3. 事業収益	186,800		170,000		700,000	50,000	28,308	1,135,108	
業務受託収入	172,000		170,000		700,000	50,000		1,092,000	
事業収入	14,800				181		28,308	43,108	
4. その他収益							15	196	
経常収益計	186,800	0	170,000	0	700,181	50,000	253,323	1,360,304	
II. 経常費用									
給与謝礼	142,160				290,975	25,000	41,340	499,475	
諸謝金			105,703		214,875		6,400	326,978	
法定福利費							513	513	
福利厚生費								0	
交際費							9,130	9,130	
会議会場費	5,500				3,000		5,520	14,020	
旅費交通費			8,000		125,100		11,600	144,700	
研修費								0	
通信費	15,000		6,314		300	5,000	17,248	43,862	
消耗品費	9,340		51,182		23,240	20,000	20,453	124,215	
外注費								0	
光熱水費								0	
地代家賃								0	
諸会費								0	
支払い手数料							32,724	32,724	
租税公課							1,600	1,600	
その他雑費							18,213	18,213	
経常費用計	172,000	0	171,199	0	657,490	50,000	164,741	1,215,430	
当期計上増減額	14,800	0	-1,199	0	42,691	0	88,582	144,874	

単位:円

貸借対照表

2016年5月31日現在

特定非営利活動法人 地産地消を進める会

(単位：円)

科 目	金 額	金 額
I 資産の部		
1. 流動資産		
現 金	39,622	
普通預金	1,323,866	
振替貯金	45,458	
流動資産合計		1,408,946
2. 固定資産		0
固定資産合計		0
資産合計		1,408,946
II 負債の部		
1. 流動負債		
前受金（あきた産デーフェア啓発事業）	200,000	
前受金（検証提言プロジェクト）	1,046,000	
借入金	0	
流動負債合計		1,246,000
2. 固定負債		
固定負債合計		0
負債合計		1,246,000
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産		18,072
当期正味財産増減額		144,874
正味財産合計		162,946
負債及び正味財産合計		1,408,946

財産目録

2016年5月31日現在

特定非営利活動法人 地産地消を進める会

(単位：円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金		
手許現金	39,622	0
普通預金		
秋田銀行 大潟支店 普通預金 口座番号 No. 53066	239,405	
秋田銀行 追分支店 普通預金 口座番号 No. 1027490	1,084,461	
ゆうちょ銀行 振替貯金 口座番号 No. 02570-6-6224	45,458	0
		1,408,946
流動資産合計		1,408,946
2. 固定資産		0
固定資産合計		0
資産合計		1,408,946
II 負債の部		
1. 流動負債		
前受金 (あきた産デーフェア啓発事業)	200,000	
前受金 (検証提言プロジェクト)	1,046,000	
借入金	0	
流動負債合計		1,246,000
2. 固定負債		
固定負債合計		0
負債合計		1,246,000
III 正味財産		162,946

計算書類の注記

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2011年11月20日 NPO法人会計基準協議会）によつてい
ます。

2. 事業費の内訳

別表「事業別損益の状況」の通り。

3. 借入金の増減内訳

(単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
役員借入金	90,000	0	90,000	0
合計	90,000	0	90,000	0

4. 前受金の増減内訳

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加	当期減少	期末残高
27年度あきた産デーフェア啓発事業	170,000	0	170,000	0
28年度あきた産デーフェア啓発事業 注(1)	0	200,000	0	200,000
28年度検証提言プロジェクト 注(2)	1,146,000	600,000	700,000	1,046,000
合計	1,316,000	800,000	870,000	1,246,000

注(1) この委託事業は2016年4月1日～2017年3月31日を事業期間としているが、事業が次期6月
から始まるため、概算払いされた事業費全額を前受金として計上した。

注(2) この助成事業は2015年4月1日～2017年3月31日を事業期間とするため、概算払いされた事
業費のうち次期支出予定分を前受金として計上した。

5. 雑収入の内訳

利子196円である。

監査報告書

2016年6月10日

特定非営利活動法人 地産地消を進める会
代表理事 谷口 吉光 殿

秋田市東通1丁目8-34
石川昭子税理士事務所
税理士 石川 昭子



私は、本年6月7日、8日の両日、2015年6月1日から2016年5月31日までの事業年度における財産の状況についての監査を行いました。

1. 財産の状況に関する監査

上記事業年度にかかる計算書類、すなわち、活動計算書、貸借対照表、計算書類の注記並びに付属書類、財産目録（以下「計算書類等」という。）について、担当責任者の説明を聴取しながら、元帳及びその他の帳簿と突合し、帳簿の記載内容に関しては証憑書類を調査し、必要と認められるものは実査または確認を行いました。

2. 監査の結果


計算書類等は、何れも会計帳簿の記載金額と一致し、当該事業年度末における財政状態並びに同事業年度の正味財産増減の状況と収支の状況を正しく表示しているものと認めます。

監査報告書

平成27年度事業報告書及び平成27年度決算書とこれに関する諸帳簿と証拠書類について、平成28年6月15日に監査したところ、いずれも適正かつ正確に処理されていることを確認しました。

平成28年6月15日

特定非営利活動法人地産地消を進める会

監事 藤原 絹子 

以上のとおり監査の報告をいたします。

特定非営利活動法人地産地消を進める会

代表理事 谷口 吉光 様

3. 2016 年度活動計画

1. トヨタ財団のプロジェクトの成果フォーラムと単行本を出版します。これに合わせて設立 20 周年の記念行事を行います。

2017 年 3 月頃を目標に、トヨタ財団のプロジェクトの成果を報告するフォーラムを開催し、それに合わせて地産地消を進める会の活動をまとめた単行本を出版します。これに合わせる形で設立 20 周年の記念行事を行います。

2. 「地域の食のコミュニティの事業化探求」の事業を始めます。

トヨタ財団のプロジェクトを踏まえて、「食と農のコーディネーター」の養成と、男鹿・南秋・能代山本地区における新しい仕事づくりの活動を始めます。詳細は次の通信などでお知らせします。

3. 「持続可能な社会へのトランジション」を進める研究プロジェクトを続けます。

引き続き、能代市をフィールドにして、ワークショップやキックオフフォーラムを開催します。

4. 「地産地消の料理教室」を引き続き開催します。

由利本荘市で今年も開催するほか、県内他地域での開催を支援します。

5. 秋有協などと連携して、食の安全を守り環境に配慮した有機農業を支援します。

「オーガニックフェスタ in あきた 2016」（8 月 27～28 日、秋田市セリオン）を支援します。

6. 行政や他団体との連携を強化し、秋田の NPO セクターの形成に貢献します。

(1) 「地産地消普及啓発事業」の実施

例年通り、秋田産デーフェアの実演ブースで年数回地産地消の食材や料理を紹介します。

(2) 「あきた産デーフェア出展者協議会」の支援

引き続き、事務局として開催を支援します。

(3) 秋田県有機農業推進協議会（秋有協）の支援

引き続き、事務局として活動を支援します。

7. さまざまなメディアを通して会の主張や活動を情報発信します。

(1) 通信の発行

年 1～3 回程度、発行します。

(2) ホームページをリニューアルし、新しい情報発信を始めます。

ホームページをより見やすくし、活発な情報提供ができるようにリニューアルします。また、SNS を活用した新しい情報発信を始めます。

4. 2016 年度予算

NPO 法人の会計は年度途中で助成金が決まるなど計画通りにならないことが多いため、以下の予算(案)は現時点における1年間の予算総額の見通しを示すという意味にご理解下さい。

予 算 書

特定非営利活動法人 地産地消を進める会

2016年6月1日から2017年5月31日まで

単位:円

科 目	特定非営利活動 に関わる事業	その他の事業	合 計	備 考
I. 経常収益				
1. 受取会費	240,000	0	240,000	
2. 受取寄付金	10,000	0	10,000	
3. 事業収益	1,460,000	0	1,460,000	
(1)27年度あきた産デーフフェア事務委託事業	160,000	0	160,000	
(2)27年度あきた産デーフフェア啓発事業	200,000	0	200,000	
(3)26年度検証提言プロジェクト	1,000,000	0	1,000,000	
(4)26年度秋有協事務委託事業	100,000	0	100,000	
(5)その他の事業	0	0	0	
4. その他収益	0	0	0	
経常収益計	1,710,000	0	1,710,000	
II. 経常費用				
1. 事業費	1,630,000	0	1,630,000	
給与謝礼	500,000	0	500,000	
諸謝金	200,000	0	200,000	
法定福利費	10,000	0	10,000	
福利厚生費	0	0	0	
交際費	0	0	0	
会議会場費	100,000	0	100,000	
旅費交通費	150,000	0	150,000	
研修費	20,000	0	20,000	
通信費	50,000	0	50,000	
消耗品費	200,000	0	200,000	
外注費	400,000	0	400,000	
その他雑費	0	0	0	
2. 管理費	40,000	0	40,000	
光熱水費	0	0	0	
地代家賃	0	0	0	
諸会費	0	0	0	
支払い手数料	40,000	0	40,000	
租税公課	0	0	0	
その他雑費	0	0	0	
経常費用計	1,670,000		1,670,000	
当期正味財産増減額	40,000		40,000	
前期繰越正味財産額	162,946		162,946	
次期繰越正味財産額	202,946		202,946	

5. 役員改選



代表理事	谷口吉光
理事	泉 牧子
	佐藤 毅
	福島智哉
監事	藤原絹子